

うえるたまだより



ヤングボランティア交流会

平成30年11月11日（日）

ヤングボランティア交流会を彩の国すこやかプラザセミナーホールで実施しました。

県内各地から13高校46名の生徒と11名の先生、市町村社協の職員等4名が参加しました。



各校で行っているボランティア活動を紹介するポスターセッションをやりました！

お互いの活動を知る機会となりました。他の学校と協力して行うボランティアもいいな、と思いました。

ボランティア活動の振り返りをして、模造紙にまとめています。同じ活動でも気づいたことが違い、参考になりました。



「大きな声」は募金を呼びかけるだけでなく、気持ちを込めて誠意を伝えられるので大切だと思いました。

共生・共助つながりづくりシンポジウムを開催しました！

平成30年12月17日（月）埼玉県県民健康センターで335名が参加し、開催しました。

ご近所福祉クリエイターの酒井保氏に講演いただいたあと、実際に活動している団体の方から発表していただきました。

◆ふくふく木曜会（福祉教育推進団体）

「地域を越えた“自分らしく生きる”福祉教育の推進」

◆狭山市社会福祉協議会

「関係機関・団体、地域住民と協働で目指す地域づくり」

◆レジデンシャル小手指Sakura（社会福祉法人桑の実会）

「多くの活動者とかかわる地域に根ざした社会福祉法人の取組」

それぞれの皆さんの活動には私たちの参考になるヒントがたくさんありました。

「支え合い」とは“する側”
“される側”と分けないこと

酒井氏より

小中学生作文コンクール

県内小中学校から3,718通の応募がありました。

作品からは、「共に生きる幸せ、喜び」「ふれあうことの楽しさ」について素直な思いを感じることができます。

最優秀賞、埼玉県教育委員会教育長賞、審査員特別賞を共生・共助つながりづくりシンポジウムで表彰しました。



受賞者の皆さん

作品の一部が
読めます！

【最優秀賞のタイトル】

小学校4年「手話ってすごい」

// 5年「少しの勇氣」

// 6年「笑（えみ）」

中学校1年「僕の最強の応援団」

// 2年「電車内での思いやり」

// 3年「お前の分まで、勝ったぞ」

埼玉県 小中学生作文コンクール



埼玉県ボランティア・市民活動センターからのお知らせ

「うえるたまだより」では、「載せてほしい情報」「もっと詳しく知りたい情報」を大募集中です。電話、メール、FAXでお知らせください。

情報大募集！！

【編集後記】高校生のやる気と本気にあふれた交流会でした。私たちも元気をもらっちゃいました。詳しい報告はHPに掲載しています！見てくださいね(*^_^*)

シャキたまくん通信

facebook



【発行・問い合わせ先】埼玉県社会福祉協議会 埼玉県ボランティア・市民活動センター

TEL:048-822-1435 FAX:048-822-3078 E-Mail:vc@fukushi-saitama.or.jp